

だいじょうぶ
つながる
こそだて

だっこ通信

第59号 2025. 6月発行



子育て中のママ・パパの声③



子育てに関する感想第3弾。子育て奮闘中のパパ・ママの声をお届けします。

かわいすぎる～

★離乳食初期から何でも食べるのが大好きな息子。唯一トマトだけは「おいしい！」とならず、「すっぱい！」の顔をします。その時、目をギュッとつぶってぶるぶる震える動きが大好き。トマトを食べる日はその姿を見るのが楽しみです。(ママ)



★つかまり立ちができるようになってすぐに、机の上にあったヨーグルトをイスにこぼして、それを食べていたとき、つい笑ってしまいました。(ママ)

上の子へのフォロー

★下の子が生まれ、上の子に「〇〇君ばかり優しくしてズルい」「ママは私のこと、どーでもいいんでしょ」などと責められる日々が続き、子育て頑張ってるのになぁ・・・と辛くなることもありました。上の子も甘えたい気持ちでいっぱいなんだと受け止めるようにして、頑張ってます。(ママ)

★2歳差の育児、どんなに上の子優先を心がけても、本人には足りなさそうです。(ママ)



子どもとの時間がほしいのに・・・

★仕事や自分のことで時間を取られてしまうと子どもとの時間が減ってしまい、成長の瞬間を見逃してしまうことが悩み。子どもとの時間をたくさん取りたいが、うまくいかないことも多く歯がゆいです。(パパ)



泣きたくなる日もあるけれど

★自分の思い通りに動いてくれないのでキーンとなったりカッとなったりしてしまって、後から後悔することが多いです。本当は優しくしたいのに・・・。いつも思っています。(ママ)



★子どもが泣いていても少しそのままにしておかなければならない時、イライラしてしまったりすごく悲しくなったり・・・。周りの人に「そういう時もあるっていい、それは当然」と言ってもらえて気持ちが楽になりました。(ママ)

★子どもがいるけれど孤独を感じることもあります。それでも、できなかったことができるようになった時、喜びと一緒に共感できることが幸せです！(ママ)



オンフーのつぶやき



子どもを大事に思うがゆえに、できるだけのことをしたいって思うよね。「育児に失敗したらどうしよう」そんな責任感から不安に思うこともあるし・・・。悩んだり苦しんだり喜んだり、親自身も様々な感情と向き合いながら育児をしていると思うんだ。そんな時、自分や子どものことを話せる誰かがいるといいなって思う。辛い時やうまくいかない時とか、誰かがいてくれるだけで救われる。一人じゃないって思える。そんな人がそばにいてくれることを願ってます。



発行者：さくら市生涯学習課 (担当 s.suzuki)